

輝く 田底っ子

第19号

文責：校長 益永 一幸

田底小 スローガン

- ① 自分と周りの人を大切にしよう ② 自ら進んで学び、互いに高め合おう



重点目標 6月の振り返り→7月の目標に向けて



6月の重点目標（教師による評価 4点満点）

傷つける発言や行動（いじめをしない）◎（3.4）

相手の話をしっかり聞く ○（2.9）

6月は「いじめ根絶強化月間」であり、「男女平等」をテーマにした授業と人権集会を行いました。相手の話をしっかり聞くは個人差がありました。座っているときの姿勢で聞き方に違いがあります。いい姿勢になると心と体の聞く準備ができます。



7月の重点目標

疑問や悩みをすぐに相談する

ボランティア活動に参加する

6月22日～24日にかけて、担任が児童一人一人とじっくり相談し合う時間を取りました。家庭でも、お子様とじっくり話し合える時間を取っていただきたいと思います。

7月2日（金）の全校集会での「校長のお話」の内容

（疑問や悩みをすぐに相談する）

人はみな、何かしらの悩みを抱えて生きています。勉強のこと、お友達のこと、家族のこと、自分の性格のことなどいろんな悩みが出てくるものです。その悩みは自分で解決できる悩みばかりではありません。他の人に相談した方がいい悩みがあります。では、その時誰に相談しますか。ここに、その相談できる人を紹介します。

・お家の人 ・友だち ・学校の先生（担任、他の先生） ・スクールカウンセラー ・子どもSOSダイヤルなど。もう一度言います。自分で解決できない悩みは、相談できる人に早めに相談する方がいいです。

（ボランティア活動に参加する）

今、なかよし運営委員会が朝8時から「ボランティア活動」を呼びかけ、運動場の草取りをしていますね。とてもありがたいです。そもそも、ボランティアって何ですか。考えたことはありますか。「人や社会のために、自分ができることを、周りの人と協力しながら行う活動」のことです。だから、決して「～してあげる」活動ではありません。みんなが安全に幸せに暮らすために、何か協力できることはないかと考え、進んで活動することです。では、どんなボランティア活動があるか見てみましょう。

・スーパーボランティアの「おばたはるおさん」。この人は、東日本大震災や熊本地震などにも来て、困っている人の何か役に立つことはないかと様々なボランティアをしています。とても有名な方ですね。

・みんなが今している草取りも立派なボランティアです。特に、秋～冬にかけては落ち葉が大変多いです。みなさんが落ち葉履きに協力してくれると助かります。

・「ちょこボラ」というものがあります。ちょこっとボランティアのことです。例えば、「ごみが落ちていたら、そっと拾ってごみ箱に捨てる。」「トイレのスリッパが並んでいなかったら、そっと並べる。」など、身近なところに、人のためになるちょこっとしたボランティアができます。みなさんにお勧めです。

このように、ボランティアをすると自分の生活もとても幸せになります。進んでボランティアをしてください。